

(学校運営協議会・報告様式)

令和8年度 第1回 牧田小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和8年5月19日(火)14:00～15:00

2 場 所 多目的室

3 あいさつ(学校長、委員長)

<委員長>

- ・過去に本校の校長を歴任した分、今年度も学校運営協議会で学校の応援団としてこどもたちのため、より良い学校づくりに尽力していきたい。
- ・現代の教育課題に対して教育委員会とも力を合わせて取り組んでいきたい。学校運営協議会としても発信していきたい。

<校長>

- ・任命書交付
- ・学校運営協議会の組織運営とその役割について(別紙)

4 協議事項

(1) 学校経営方針について

ア 学校長より説明(別紙)

イ 協議内容(○:委員の発言 ●:回答等)

○	学校管理下でないトラブルについてはどう対応していくのか。
●	国は基本的に学校以外が担うべき業務であるとの見解を示している。このケースの場合は第一義的には当事者間での解決となる(市教委担当者)。
○	画一的な取組では難しいのではないかと。保護者の要望ではなく、学校は問われていることを的確に捉え、様々な対応が必要となるのではないかと。
●	昔は、24時間全てが学校で解決することを求められていたが、時代の変化に伴い全て学校で対応することは不能である。
○	ノーメディア週間とは何か。
●	創徳中学校区で連携し、1週間、テレビ、ゲーム、スマートフォンなどの電子メディアを学習以外では使わないで過ごせるようチャレンジするものである。使い過ぎをやめて、家族での団らんや人と人とのつながりの時間を大切な時間を増やすことを目的としている。
●	承認された学校経営方針に基づいて、学校・地域・保護者が一体となり教育活動を推進していく。

(2) 学校関係者評価について

ア 学校長より説明(別紙)

今年度も学校運営委員会の前に授業参加をしていただき、授業や児童の様子を知ってもらう機会を2回設定している。

(3) 基本的な生活習慣の定着に向けて

ア 学校長より説明(別紙)

(4) 今年度の学校運営協議会、校区拡大学校運営協議会について(別紙)

(5) 学校配当予算について

ア 学校長より説明(別紙)

5 その他

○	市教育委員会担当者から学校と教師の業務の3分類に基づき、①学校以外が担うべき業務、②教師以外が積極的に参画すべき業務、③教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務の共通理解が必要という説明がなされた。
---	--